

第 18 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 4 年 12 月 13 日 (火曜)	午前 9 時 30 分	開会
	休 憩 9:34-35		
		午前 10 時 15 分	閉会
会議場所	役場 3 階委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 中村 和宏	委 員 渡辺洋一郎	
	副委員長 正村紀美子	委 員 黒田 栄継	
	委 員 鈴木 健充	委 員 常通 直人	
	委 員 中田智恵子		議 長 早 苗 豊
欠席委員 氏 名			
説明等に 出席した 者の氏名	総務課長 佐々木快治		
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 令和 4 年芽室町議会定例会 1 2 月定例会議の運営について 資料 1
- イ 議会報告と町民との意見交換会実施要領案について 当日資料 2
- ウ 白樺高校（1 学年）との連携協定事業実施要領案について 資料 3

3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程（予定）について
- (2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 令和 4 年芽室町議会定例会 12 月定例会議の運営について 資料 1
 - ・総務課長：資料 1 の「1」（1）説明。
 - ・正村副委員長：資料 1 の「1」（2）説明。
 - ・委員長：それぞれ提案予定事項について説明あったが、質疑はないか？
 - ・（質疑なし）
 - ・委員長：次に審査方法について説明を求める。
 - ・正村副委員長：資料 1 の「2」説明。

- ・委員長：質疑はないか。
- ・（質疑なし）
- ・委員長：異議ないか。
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案どおりに決定する。

イ 議会報告と町民との意見交換会実施要領案について 当日資料2

- ・渡辺委員：第9回全員協議会（12月1日開催）及び第17回議会運営委員会（12月5日開催）後のミーティングにおいて協議した経過を踏まえて、本日は、「意見聴取アンケート内容」と、これに関連する実施方法、実施期間、意見集約と活用方法について、協議し案を決定したい。なお、本日整理しきれない事項については、次回議運（12月16日）で議運としての案を決定し、次回全員協議会（12月21日開催予定）で全議員の共通認識を図った後で実施したい。
- ・委員長：最初に、「資料2-2（物価高騰対策に対する意見募集）」のアンケート内容について、意見・質疑はないか？
- ・正村委員：「設問2」について、伺う。議会として「物価高騰に対する支援策」に整理しなかった事項で、その他の支援策として選定した各項目の根拠は？
- ・渡辺委員：議会として、今回は支援策に抽出しなかったものの、これまでの議会内における協議の中で出された少数意見及びPTAとして関心が高いと想定される事項、さらに先日のモニター会議で声があった事項から整理した。
- ・正村委員：PTAは子育てと密接な役割という意味は理解する。ただ、地域の代表としてPTAを位置付けて考えることも視野に入れると、アンケートの設定項目を再考しても良いのではないか？
- ・常通委員：自由記載の欄で声を伺えるため、この案で良いと考える。
- ・渡辺委員：「設問2」の意図は、議会で検討し絞り込んだ支援策に加えて、町民が支援を期待するイメージの具体例を示したものである。
- ・常通委員：「設問1」の説明文について、議会として、検討してきた経過を加えて記載してはどうか？
- ・鈴木委員：設問1、2、3の展開と流れについて、若干、加筆することで、アンケートを回答する方々にとって、より内容が理解できると考える。
- ・中田委員：自由記載の欄をもう少し大きく設定することで、項目を選択する誘導の要素が低くなり、意見の自由度が広がることが期待できると考える。
- ・黒田委員：アンケートの回答に負担が大きくなる配慮もあり、項目選択を重視したが、各委員の意見も踏まえて、自由記載も増やしていきたい。
- ・正村委員：「設問2」と「設問3」を合体させた問いにしているかがか？
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：本日の意見を踏まえて、次回（12月16日）の議運で再度協議し「資料2-2」の議運案を決定したい。異議ないか？

- ・(異議なし)
- ・委員長：次に「アンケート実施期間」について意見はないか？
- ・常通委員：12月中に発送、1月中旬を期限とし、月末まで集計しPTAに返送する。
- ・黒田委員：賛同する。
- ・委員長：異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：議運案として決定する。
- ・委員長：次にアンケート活用方法について、意見はないか？
- ・黒田委員：これまでと同様に、いただいた意見を委員会の所管に振り分けて、対応方法を精査すべきと考える。
- ・常通委員：賛同する。
- ・委員長：他にないか？異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：議運案として決定する。

ウ 白樺高校（1学年）との連携事業実施要領案について 資料3

- ・常通委員：資料説明（目的、実施内容、場所、日程、議会対応）。本日は、現段階での事業実施要領案を協議し共通認識を図り、次回全員協議会で同様に共通認識を図りたい。
- ・委員長：最初に事業案について、意見・質疑はないか？
- ・正村委員：1日1クラス配分か？
- ・常通委員：今後調整を要するが、午前と午後の2回日程（1日2クラス）もあり得る。
- ・委員長：事業案について、他に意見はないか？
- ・(意見なし)
- ・委員長：次に、事業の振り返りについて、意見はないか？
- ・(意見なし)
- ・委員長：未確定の部分については、今後の検討課題とする。次回全員協議会（12月21日予定）で検討状況を共有したい。異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定とする。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・12月16日（金）14時30分から

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・(なし)

- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年12月13日

議会運営委員会委員長 中村和宏